

代 表 質 問

平成28年3月11日（金）

自由民主クラブ代表

22番 高 田 静 夫 議 員

市政執行方針について

1. 子どもの未来を応援するまちについて

- ①子育て支援に対する市長の政治姿勢、理念について

2. 上下水道について

- ①現行料金の見直し作業の進捗状況について
- ②見直し作業を踏まえた料金水準の引き上げについて

3. 地域創生について

- ①道の駅と観光の新拠点化について

4. 土地開発公社について

- ①土地開発公社の解散について

教育執行方針について

1. 学力向上について

- ①学力向上事業の概要と成果について
- ②今後の学力向上における取り組みについて

2. 学校整備について

- ①厚田区、本町・八幡地区の具体的方策について
- ②今後の取り組みについて

平和な大地を守る会代表

11番 片 平 一 義 議員

1. 市政執行方針について

- ①複合施設建設について
- ②浜益区における取り組みについて
- ③子どもの貧困対策について
- ④土地開発公社について
- ⑤財政の将来見通しについて
- ⑥教育委員会制度について
 - イ、教育大綱について
 - ロ、重点施策の取り組みについて

2. 教育行政執行方針について

- ①今後の学校整備について
 - イ、方針策定のスケジュールについて
 - ロ、特色ある学校づくりについて
- ②石狩文化振興について
 - イ、地域文化の保存と活用について
 - ロ、石狩文化の発信について

公明党代表

1番 加 納 洋 明 議員

1. 新年度予算と財政運営について

- ①新年度予算の特徴と傾向について
- ②財政調整基金を含めた各種基金の積み上げは
- ③市債残高2016年度末見込み金額と市民一人当たりの金額
- ④今後の財政見通しについて（道の駅の本体建設費や厚田区等の学校整備）
- ⑤新港の進出企業からの税収増の見通し

2. 市政執行方針、地域創生に向けた取り組み

- ①「道の駅」の運営についての基本的な考え方について（市直営・民間委託・第三セクター）
- ②新年度に民間経営ノウハウを有する人材を招き種々の取り組みを進めるとありますが、具体的な目途があるのか、選考基準
- ③現状の課題について

3. 子どもが健やかに育つまち

- ①新しいスキームとして、福祉部局と教育部局の取り組みを融合させとあるが取り組みについて
- ②新しい組織の設置もあるのか
- ③子どもの居場所づくりのための新たな公園整備の考え方について

4. 子育てを応援するまち

- ①入院にかかる医療費の一部助成を中学生まで拡大した考えについてと、小学生の通院について
- ②認定子ども園の整備の考えと市内の園数と増員になる数は
- ③特定不妊治療費・不育症治療費の一部助成事業の検討内容と事業の内容について

日本共産党代表

4 番 蜂 谷 三 雄 議 員

1. 新年度予算執行方針と政治認識について

- ①安保法制に対する憲法学者や知識人、有名人をはじめ、多くの国民の危惧が結集された反対運動は昨年9月の強行採決後も絶えることなく続いている。この問題は一つの政策に対する批判という狭小なものではなく、立憲主義という民主主義の根幹を取り戻す運動であり、まさに国の有り様が問われている。大きなテーマであるが、市長の見解を改めて伺う。
- ②アベノミクスと言われている経済政策は一層の格差社会を広げ、消費税増税も含めGDP縮小など地方への影響は一層厳しいものとなっている。消費税の再増税問題を含め、地域経済と市民生活をどう守っていくか自治体に求められており所見を伺う。

2. 子ども子育てについて

執行方針に示された精神は評価するが、具体的な施策について伺う。

- ①子どもを育てている家庭の実態把握と適切な対策について恒常的な組織体制と貧困や虐待、いじめなど新年度から具体的にどう支援実施されるのか伺う。
- ②石狩市で子どもを生き育てる環境の整備の具体化として執行方針に示された施策に脆弱感はない。保育料の抜本的な軽減と無認可保育所補助の引き上げを求めたい。（多子軽減を含む）
- ③中学生までの入院医療費助成の実施についてはこれまで何度も求めてきており評価したい。児童・生徒の医療費助成をさらに充実させ、また後々大人になっても健康効果が期待できるのは虫歯の早期治療と言われている。したがって就学援助項目にもあり、効果大の医療補助について伺う。

3. 浜益区の地域振興について

- ①浜益区が有する一次産業、観光、福祉など地域の活力の源泉として可能性を秘めている。これまでも地域振興策として提言・求めてきたが、具体化について伺う。

4. 土地開発公社の解散について

- ①膨大な債務を一般財源の投入と各種地方債の発行によって整理することになるが、これまでも今後も市民の負担となる。その責任について伺う。

市民ネットワーク北海道代表

8番 堀 弘 子 議員

市政執行方針

1. 子どもの貧困対策について

- ①子どもの貧困対策には現状把握が必要です。継続的な調査を行うとしていますが、いつまでに調査を行い、具体的支援策の検討を進めるのか今後の取り組みについて伺う。

2. 子どもの未来を応援するまち

- ①教育大綱の子ども子育て支援に子ども議会等の意見を参考にするのとあります。2015年度開催された子ども議会の意見は今年度どのように反映されたのか伺う。
- ②子どもの発想は新鮮、斬新であり、まちづくりへのヒントがあります。2016年度も継続して開催することが提案されているが、子どもの意見表明権を保障するためにも継続すべきであり、提案された意見がどのように反映されたのかを知らせることも必用と考えるがいかがか。
- ③子ども議会の議論を多くの市民に知ってもらうためにDVD化するなどの検討が必要ではないか。
- ④子どもの権利を保障する子どもの権利条例の制定について。

3. 健康長寿社会に向けて

- ①住み慣れた地域で暮らすために介護保険制度のサービスから外れる要支援1、2の方に対する具体的な支援策は公共施設などを利用して地域の民間、NPO等を活かして総合的に考えるべき。
- ②認知症対策には予防も大切ですが、認知症を進めないことも必要であり具体的な対策を検討する考えについて。

4. 社会インフラの維持

- ①上下水道事業の算定による料金設定は、市民負担を最小に抑える必要がある。また、議論を重ねると共に情報の提供も細やかにすべき。

5. 石狩版スマートコミュニティーの推進

- ①アジア最大級の洋上風力発電事業に対する適切な対応などと記載されているが、優先順位としては石狩市におけるエネルギービジョンを明確にすべきではないか。

6. 土地開発公社解散について

- ①損失拡大を防ぐための最良の判断とした理由と解散についての市民に対する説明について。

教育行政執行方針

1. 確かな学力を育む教育

- ①「学校力向上に関する総合実践事業」の効果。また、市内全校への成果普及に関する具体的な取り組みについても伺う。
- ②校務支援システムの導入における効果、教職員の評価と導入校で児童生徒と向き合う時間は確保できたのかについても伺う。
- ③わかる授業の推進に春休み帳を活用することについても考えているのか伺う。

2. 安心・安全でより良い教育環境整備の推進

- ①食物アレルギー対応の具体的な取り組みについて。パン、麺のアレルギー対応としても完全米飯給食についても検討すべき
- ②食の安全を考えた時、石けんの使用の継続を検討すべき

3. 豊かな人間性を育む教育

- ①学校図書館の蔵書充実と小学校における全校をカバーする取り組みと人的配置について
- ②学校図書館とN I Eの連携により「家読」を推進する考えについて
- ③中学校における学校図書館の充実を図るため司書を配置する考えについて